順慶寺だより

印刷・発行　順慶寺
2022年（令和４年）
11月号
VOL.349

笑顔で再会したお楽しみ会のみなさん（10月３日、順慶寺本堂向拝にて）

◆◇ 再開・お楽しみ会 ◇◆

順慶寺では、令和4年9月以降、コロナ禍で二年半休会にしていた例会を、準備が整い次第再開させている。助音講、総代OB会などに続き、10月3日、女性談話会であるお楽しみ会も再開された。待ちわびたように、大勢の方が集まり、おしゃべりにビデオ鑑賞に、順慶寺でのひとときを楽しんだ。

◇知識を得ても幸福は訪れない◇

今月の釈尊の言葉は、『ダンマパダ』より、

「愚か者に知識がそなわろうとも、
それはただ不幸のもと、
愚か者の幸福を破壊する。
彼の頭を砕きつつ」（第七十二偈）

というところからの出典です。

この話は、釈尊が愚か者のありさまを説明されるのに、①過去物語（『小石を投げる男の話』第一〇七話）の話を出され、愚かなものは、知識や名声を手に入れると不幸なことばかりをすると弟子に諭された一節です。

釈尊が話された過去物語は以下の話です。

むかし、インドのバラナシに足の不自由な男がありました。足が不自由なために、都の門にの、いちじくの木の根元に座り、小石を投げてイチジクの葉をゾウの形にくり抜いて子供たちに分け与えていました。

あるとき、国王がその前を通られ、イチジクの葉がゾウの形になっているのを見て、いたく感心し、足の不自由な男を呼び寄せました。そして、国王は、理屈ばかりを並べてロうるさい司祭のことを思いだし、男に山羊の糞を口に入れて黙らせて欲しいと頼みました。

その後、宮殿で国王が司祭にあれやこれやとお節介を焼かれていたとき、宮殿のカーテンの小穴から男が、司祭の口に見事に山羊の糞を投げ入れました。山羊の糞を口にした司祭は、それ以降、国王の前で口を開けることができなくなり、国王はたいそう喜びました。そして、男は国王からたんまりとお礼をいただきました。

それ以来、男の評判は国中に広まり、弟子が沢山できました。しかし、その弟子の一人が、

今月の釈尊の言葉

愚かな人は
知識や名声を得ても
それによって好運を失う

◆ダンマパダ（法句経）第72偈より

一芸に秀でた男がその芸によって国王から褒められるが、それを真似した男が間違いを起こし地獄に落ちる話です。

若院のテーマカット　NO.42

小石を正確に当てる技術を試したくなって、乞食坊主を見つけ、不幸にも小石を急所に当てて殺してしまう事件が起こりました。その弟子は、その業によって、地獄に落ちてしまいました。

釈尊は、比丘たちの目の前にいる餓鬼は、その弟子の生まれかわりですと説明したそうです。

◇平和な社会をもたらすには◇

古代ギリシアの哲学者アリストテレスは、政治を研究する政治学を《善い社会》の実現を試みるためのマスターサイエンスであると位置づけました。

しかし、現実には、スリランカ仏教・②スナマサーラ長老が語るように、「たとえ、人格的に立派な人間でなくとも、それこそ性格の悪い人であっても、いろいろな勉強をすれば、専門的な知識を身につけたり、お金をもうけたり、名誉を得たりすることができます。しかし彼らがビジネスに成功し、それらを手にするとき、実に社会に多大な迷惑をかけることになります。彼らは、自分の目的を達成するためには手段を選ばない。時には戦争まで引き起こし、何もかも破壊し尽くしてしまう。」（『一日一悟』より）

今までも間違えが繰り返されてきましたし、現在でもウクライナでは核戦争の危険をはらんでいます。

では、アリストテレスの言う、善い社会とはどのようにしたらいいのか。続いて、スナマサーラ長老は、「次世代を担う子供たちやこれから社会人になる若者たちが、まず人格的に立派な人間になるための土台を築き、その上で自分の目的に挑戦する」（同前）ことを提唱します。立派な人格を築けば、自らの立場は安定するからです。

①【過去物語】（ジャータカ）
『ジャータカ』とは、仏教でいう前世の物語のこと。本生譚（ほんしょうたん）ともいう。釈迦がインドに生まれる前、ヒトや動物として生を受けていた前世の物語である。十二部経の一つ。
仏教経典には、さまざまな前世の因縁物語が説かれ、主には釈迦仏の前世による因縁を明かし、現世や来世を説いている。これをジャータカというが、広義には釈迦のみならず、釈迦の弟子や菩薩などの前世の因縁も含めてジャータカ、あるいは本生譚と呼ぶ場合もある。（WIKIPEDIAより）

②【スマナサーラ長老】
スリランカ上座仏教（テーラワーダ仏教）長老。1945年スリランカに生まれ。十三歳で出家。スリランカの国立大学で仏教哲学の教鞭をとったのち、1980年に来日。現在、日本テーラワーダ仏教協会などで初期仏教の伝道、ヴィパッサナー実践の指導に従事。修行練磨の誠実温厚な人柄、的確流暢な日本語による説法で定評がある。（ホームページより）

じゅんこのなんでも質問（しつもん）！コーナー

今年から、子ども報恩講が再開されることになりました。じゅんこちゃんが、子どものころの子ども報恩講には、二百人を超える親子が本堂に集まって、人形劇やマジックを見たり、カレーライスをみんなで食べて、楽しい想い出があるのでしょう。

とくにカレーライスは人気で、おかわり自由だとしていた初めのころは、カレーライスを飲み込むようにして、何杯もおかわりをするお友達もあり、お釜のご飯がすっからかんになったこともありました。

ところで、質問のお寺で報恩講をどうして大切にするか、ということです。これは、お寺で一番大切にしている、御本尊の阿弥陀如来のことを、『正信偈』やご和讃で分かりやすく教えて下さった、私たちの宗祖・親鸞聖人の亡くなったご命日のお勤めをするからです。

親鸞聖人が亡くなられたころは、鎌倉時代ですが、当然、車も電車もありません。それなのに、毎年、必ず茨城県や東京にいたお弟子たちは、何日もかけて京都の親鸞聖人のお墓に集まって、ご命日をお勤めしたそうです。親鸞聖人のお墓には、親鸞聖人のお像があって、その前でお弟子たちが集い、一年の行いを反省したわけです。

これが報恩講になりました。

11月は報恩講ですね。私も子ども報恩講で、大勢の子供たちとカレーを食べた楽しい想い出があります。どうして、報恩講は特別なの？

若院の成長日記 Growth Diary

《第三十一回　お寺のこども会》

今年の五月より子ども会を発足させ、毎月第三土曜日に開催をしています。

お寺に親しんでもらったり仏教を身近に感じてもらうという思いもあるのですが、やはり何よりも子どもたちに楽しんでもらえるかなという不安はあります。

現在子ども会に足しげく通ってくださる方がいるのを有り難く感じつつ、期待に応えていかないとなとも思っています。

お寺とともに

どっちが心配！

十月の末、暑かった夏も終わり、秋の深まりとともに爽やかな秋風が吹き始めました。

このごろは涼しさを通り越し、朝夕の冷えを感じることが多く、「肩、腰、膝」の痛みが気になりだしました。

そんな折り、あるお店で重たい荷物を車に積もうとしていたら、息子ぐらいの若い店員さんがさっと手伝ってくれました。若い店員さんが、アッという間に荷物を積んでくれたのはいいのですが、ついつい余計な世話を焼き、

「腰、気をつけて下さいね」

と、声をかけてしまった。すると、すかさず店員さんは笑顔で、

「お客様の方こそ気をつけなくちゃ！」

と、一蹴されました。よくよく考えれば、あべこべなんですね。

自分はまだまだ大丈夫だと思って、子供や若い人のことを心配に感じ、余計なお節介してしまいます。

東京大学大学院教育研究科教授

牧野篤先生公開講座開催

《講題》みんなのしあわせをつくる〈社会〉へ

ー人生百年時代の生き方を考えるー

さる10月8日午後2時より、順慶寺にて東京大学大学院教授・牧野篤先生を迎えて、コロナ禍での休止を経て三年ぶりとなる公開講座が開催されました。

牧野篤先生は、刈谷市生まれで、名古屋大学にて教育学を専攻。名古屋大学教授のとき、地域社会と教育との連携に関わられ、村おこしなどの事業を積極的に推進されました。東京大学に赴任されてからは、全国からオファーを受ける第一人者で、芝の増上寺のアドバイザーにもなっておられます。

プロジェクターを使って講演された牧野先生(順慶寺本堂にて、岡川経康氏撮影)

講演当日、集まった方々は七十名以上。本堂の定員三十五名を大幅に上回った。本堂の映像は、書院と庫裏にも同時配信された。

若者の失望

当日は七十名以上聴衆。

講演では、まず、現代の子供や若者たちにおいて、生きることを阻害する要因が大きくなっているより、「消えたい」とか「もう生きたくない」とかいう、生きることを促進する要因が少なくなっていることを指摘させれました。

原因の一つとして、子供の貧困問題が上げられました。現在日本において、子供の相対貧困率は17%、ひとり親家庭に限ると57%が貧困で、世界でも突出して高いことが指摘されています。

また、高度に成長し、人生百年時代を迎えた日本において、少子高齢化が進み、やがて1.5人で一人の高齢者を支える計算となる。高齢者の認知症も増えるため、子供世代への負担が増えることとなります。

大切な認められること

日本において、これから最も期待されることは、高齢者の社会参加。

ご飯を美味しいと思えない人は、誤嚥が多いとの調査結果がありますが、その対策として、話せばわかり合える、自己肯定感を高められる居場所を発見することが大切であるとされます。

そのため、小さな社会を作ることを目指します。その実践例として、「地域密着型小規模デイサービス」、地域のみんなで共有し支えあうシェアリング・エコノミー、よその孫をわが孫として育てる「タマゴ」プロジェクト、都市部の空き家の開放などが上げられました。

こうした高齢者の社会参加の例を、身の丈ほどの箸では、自らご飯を食べられないが、食べさせたり食べさせてもらうことはできるという、「長い箸」の寓話に譬えて締めくくられました。

10月度護寺会物故者

精陽院釋尼彩光
10月3日寂　池田小夜子(99)
今川西組　池田加代子様の母

釋貞実
10月18日寂　岡本貞雄(97)
高畑組　岡本俊郎様の父

編集部短信

◆お楽しみ会再開 ＝ さる10月3日、順慶寺本堂にて、お楽しみ会（女性談話会）が開催された。コロナ休止以前より多くの方が集まり、大盛況となった（一面写真参照）。

◆総代OB会総会開催 ＝ さる10月15日、総代OBで作る総代OB会の総会を開催。以降の活動を平常に戻すこと、会長・酒井陽次氏、副会長・岡本孝行氏、会計・岡本高弘氏の就任が了承。タケノコの世話人として、岡本正博、池田正男の両氏、ハスの世話人として、岡川信行、鈴木市成の両氏が推薦され了承された。

◆帰敬式受式予定者十九名 ＝ 十一月の当山報恩講初日に行われる帰敬式に、十九名の受式申込。三年に一度行われる帰敬式で、各回受式者とほぼ同数となった。

◆携帯のショートメールでの情報伝達開始 ＝ 十一月の報恩講を前に、順慶寺では携帯電話のショートメール（SMS）での情報配信を始める。ショートメールを使う理由は、ガラケーと呼ばれる従来の携帯電話でも対応できる点。手始めとして、総代OB会の皆さんに報恩講前の連絡をハガキでした後、報恩講直前にショートメールで個々に内容確認のメールをする。以降、様々な場面で利用する予定。

編集雑記

先日、娘の大学の課題で、宗教法人のリソースは何だと聞かれました。リソースとは、能力や時間、資金や資料、資材や供給源など資源全般のこと。そのとき、咄嗟に総代さん、お手伝いさん、門徒の皆さんと応えましたが、一番中心となるべき信心のことを忘れていました。恥ずかしさとともに、大いに反省しました。（住）

……

右上顎に親知らずが生えてきました。母親は親知らずを抜いた時にショックで動けなくなったと話していましたが、抜くのは痛いだろうなあと思います。虫歯になりやすいとよく聞くので、抜くか否か葛藤しています。兎にも角にも、早めに歯医者へ受診しないといけませんね。（若）

編集・発行人　池浦裕哉
印刷・発行所　順慶寺内
真宗大谷派順慶寺　郵便番号　四四八―〇〇〇四
愛知県刈谷市泉田町池之浦三
連絡　電話　〇五六六(二二)一九三四
FAX　〇五六六(二五)五六一三　郵送　郵送料毎月百円(年間千二百円)
振替〇〇八三〇―〇―一六二六九
会員　護寺会員には五百円にて一年間郵送をいたします。
インターネット　URL：http://www.junkyoji.com/
E-MAIL：support@junkyoji.com

順慶寺

11月の主な行事予定

日	曜	行事内容	掃除当番
1	火	寺カフェ(9:00~11:00、順慶寺本堂南落間にて)	
2	水		
3	木		木-1
4	金		
5	土	男女助音講①(16:00、順慶寺本堂)	
6	日		
7	月	おたのしみ会(14:00、順慶寺本堂)	
8	火		
9	水		
10	木	帰敬式説明会(14:00、順慶寺本堂)	木-2
11	金		
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	おみがき・大掃除(8:00、順慶寺)	
		同朋ゼミ(14:00、順慶寺玄関)	
16	水	男女助音講②(16:00、順慶寺本堂)	
17	木	花立て(8:30、順慶寺)	木-3
18	金	当山報恩講　第五回帰敬式(13:00~)	
		こども報恩講(17:00~)	
19	土	二日目(9:30~12:00)	
20	日	三日目(9:30~12:00)	
21	月	岡崎教区２１組・本山報恩講団参	
22	火		
23	水		
24	木		木-4
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	宗祖聖人御正忌御命日(7:00、順慶寺本堂)	
29	火		
30	水		
12/1	木	寺カフェ(9:00~11:00、順慶寺本堂南落間にて)	

11月行事内容 詳細

当山報恩講

11月18日(金)～20日(日)

於：順慶寺本堂・玄関・庫裏

本年も順慶寺最大の法要である、報恩講をお勤めいたします。

本年は、初日に帰敬式と親子報恩講を開催し、二日目・三日目の午前の日程で法要を開催する予定です。基本的に、二日目を今川・三河地域、三日目を泉田・尾張地区のご案内とさせていただきます。

本年も、本堂での法要を庫裏と玄関にライブ中継し、間隔を設け70席(本堂35席、玄関15席、庫裏20席)を作ります。増席も可能ですので、人数制限をしない予定です。なお、お斎は今回もお勝手会によるお持ち帰り弁当といたします。

令和四年度　当山報恩講日程

11月18日(金)
13時～15時　第五回帰敬式
17時～18時　こども報恩講

11月19日(土)
9時30分～　結願逮夜
10時15分～　お勤め
法話（正午終了）
講師：宇治谷顕氏
◎ご案内：今川地区・三河地域他

11月20日(日)
9時30分～　結願日中
10時15分～　お勤め
法話（正午終了）
講師：飯田真宏氏
◎ご案内：泉田地区・尾張地域他

おしらせ

●こども報恩講について

今年から親子報恩講を報恩講の初日午後5時から再開します。お楽しみのカレーライスは、お勝手会の方がカレーライス弁当にして下さいます。お父さん、お母さんと一緒に参加してください。どなたでも参加できます。

●報恩講の冊子を増刷します

今年の報恩講に合わせて、順慶寺の報恩講のお勤め（助音）に使う、『お寺の報恩講』の増刷をします。第一刷とはちがい、少し簡易的なものとなりますが、内容は同じです。ご希望の方は、報恩講当日にお買い求めください。売価は一冊五百円です。

●報恩講での雅楽について

本年、コロナ禍で中止していた報恩講最終日の雅楽を復活させる予定です。例年、午後の法要で実施していましたが、今年は午前のみとなりますので、最終日の午前で行います。

じゅんこのときめき歳時記

サンマ

みなさん、十月が過ぎていよいよ朝晩の冷え込みを感じるようになりましたね。体調は大丈夫でしょうか。

朝晩が寒くなると、何だか食べたくなるのがサンマですね。秋刀魚と漢字で書きますが、秋に獲れる刀の姿をした魚という意味らしいです。テレビの番組なんかで七輪でサンマを焼いているのを見ると、いよいよ食欲がでてきて、思わず食べたくなります。

ところで、このところサンマが高くなったと報道されています。どうも原因は、サンマの乱獲による資源量の不足だそうですが、それに加えて、燃料代などの高騰もあって、今年は、十年前の二～三倍の値段になるのではないかと言われています。

サンマはワタの部分にもかなり栄養があるようなので、漁師の皆さんに感謝しつつ残さず大切にいただかなくてはと思います。

テレビ見て
直ぐに欲がる秋刀魚かな
松沢久子